

第 11 回 宇 宙 開 発 委 員 会 (定例会議)

議 事 次 第

1. 日 時 昭和55年6月18日(水)
午後2時～4時
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 (1)宇宙開発計画の見直しに関する要望事項について
(2)宇宙開発計画の見直しに関する審議について
4. 資 料
委一11-1 第10回宇宙開発委員会(臨時会議)議事
要旨(案)
委一11-2 宇宙開発計画(昭和54年度決定)の見直
しに関する要望事項
委一11-3 宇宙開発計画(昭和54年度決定)の見直
しに関する関係省庁の要望事項の概要,昨年
度との比較等
委一11-4 宇宙開発計画の見直しに関する審議につ
いて(案)

委11-1

第10回宇宙開発委員会(臨時会議)

議事要旨(案)

1. 日時 昭和55年6月12日(木)
午前9時30分～10時30分
2. 場所 宇宙開発委員会会議室
3. 議題 (1)実験用静止通信衛星(ECS-b)の打上げ結果の評価について(報告)
(2)M-3Sロケット1号機の打上げ結果の評価について(審議付託)
4. 資料
委10-1 第9回宇宙開発委員会(定例会議)議事要旨(案)
委10-2 実験用静止通信衛星(ECS-b)の打上げ結果の評価について(報告)
委10-3 実験用静止通信衛星「あやめ2号」の不具合について(宇宙開発委員会委員長談話)
委10-4 M-3Sロケット1号機の打上げ結果の評価について(案)

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長	長 田 裕 二
" " 代理	吉 識 雅 夫
" 委 員	山 内 正 男
" "	八 藤 東 禧
" "	斎 藤 成 文

説明者

宇宙開発委員会第四部会長	佐 貫 亦 男
--------------	---------

関係省庁職員等

科学技術庁研究調整局長	勝 谷 保
" 長官官房審議官	神 津 信 男 (代理:堀 内)
文部省学術国際局審議官	大 崎 仁 (代理:横 山)
通商産業省工業技術院総務部長	小 長 啓 一 (代理:高 橋)
運輸省気象庁総務部長	相 良 英 明 (代理:山 中)
郵政省電波監理局審議官	鵜 光一郎 (代理:飯 田)
建設省大臣官房技術参事官	高 秀 秀 信 (代理:土 肥)
宇宙開発事業団理事長	松 浦 陽 恵
" 理事	平 木 一
" システム計画部長	山 口 弘 一
"	大 野 信 幸

事務局

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長	佐々木 寿 康
" " 宇宙国際課長	佐 藤 允 克
" " 宇宙開発課長	鈴 木 晃

他

6. 議事要旨

- (1) 実験用静止通信衛星(ECS-b)の打上げ結果の評価について

佐貫亦男宇宙開発委員会第四部会長から資料委10-2に基づき概要説明及び以下の補足説明が行われたのち、第四部会報告書が了承された。

- ・ E C S - a 及び E C S - b の連続した失敗に鑑み初心に帰って開発を進めて欲しい。
 - ・ E C S - b の打上げに際し手順書等に忠実に従って検査、点検を実施したものと思うが、それだけでは対処できない事態となっており、設計にもつと関心を持つて欲しい。
 - ・ 事故原因の究明の際の解析の場合にみられるように宇宙開発事業団の技術能力は高く評価するが、この能力は設計、検査等にも発揮してほしい。
 - ・ 航空機の事故原因究明にはフライトレコーダが有効に利用されているが、人工衛星についても打上げる段階で多くのデータがとれるよう考慮する必要がある。
- (2) 宇宙開発委員会委員長談話について
事務局より資料委 10-3 に基づき説明が行われ、了承された。
- (3) 前回議事要旨の確認
第 9 回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨録は、第 2 頁 17 行目“ 6 月中旬 ”を“ 6 月下旬 ”と訂正した上確認された。
- (4) M-3 S ロケット 1 号機の打上げ結果の評価について
事務局より資料委 10-4 に基づき説明が行われ、原案どおり決定された。